

# 2021年度 検索技術者検定

## 2級 試験問題(後半)

### 注意事項

1. 着席したら、受験票を机の上に置いて下さい。
2. 解答用紙の所定の欄に受験番号・氏名を必ずご記入下さい。
3. 解答時間は、15：30～16：30の60分間です。
4. 中途退席はできません。
5. 問題は2問、全5ページ、解答用紙は3ページです。確認の上、落丁・乱丁・印刷不鮮明のもの等がありましたら、手をあげて試験官にお知らせ下さい。
6. 解答は、問題文の指示にしたがい、解答用紙にご記入下さい。  
(解答用紙裏面への記入は無効です。)
7. 問題の内容に関する質問は一切できません。
8. 試験問題は持ち帰って結構です。  
また、受験票を忘れずにお持ち帰り下さい。

問13 以下の5題(【1】～【5】)から1題を選択し、問題文にしたがって解答しなさい。解答は1題につき解答用紙1ページを使用し、選択した問題の番号を解答欄に記入しなさい。

【1】 学術雑誌に掲載されている論文の被引用数に着目し、その数値を使用して学術雑誌の影響度合いを評価する方法に、インパクトファクターを用いる方法がある。

図書館利用者から、「人事評価への参考にしたいため、インパクトファクターについての解説をする必要が出てきたことから、インパクトファクターそのものについての情報が欲しい」というリファレンス相談を受けた。

そこで、このインパクトファクターについて、以下の設問に答えなさい。

- (1) インパクトファクターとは何か、簡潔に説明しなさい。
- (2) インパクトファクターが分かる、情報資源を1つあげなさい。
- (3) インパクトファクターの算出方法を簡潔に説明しなさい。
- (4) インパクトファクターを使用する際の注意点を2つあげなさい。

【2】 依頼者より、「村本物流」という会社の財務情報と最近のトピックスが知りたいという問い合わせがあった。このような依頼を受けたときの対応として以下の設問に答えなさい。

- (1) 対象企業を特定するための質問事項を4つあげなさい。
- (2) この企業が特定でき、かつ、この企業が上場企業の場合、財務情報を取得するための情報源を2つあげ、各情報源の特徴を述べなさい。
- (3) また、最近のトピックスを取得するための情報源を2つあげ、各情報源の特徴を述べなさい。

【3】 あなたは、ある製造業A社の知財部員です。この度、A社の主力製品に関して競合他社B社との開発着手時期や注力度合い等の開発動向を件数で比較するベンチマークを目的としたパテントマップ(件数推移マップ)を作成することにした。ベンチマーク対象であるB社は、元々D社という名前だったが2018年6月に同業のC社と合併することによって急激に会社の規模が拡大したため、今回の調査対象とした。なお、C社との合併時にB社と社名を変更している。部下にパテントマップ作成の指示を出したところ、以下の調査計画書とパテントマップ試作品、及びその試作品に対するコメントを部下が報告した。なお、A社及びB社ともに開発拠点は日本にのみ存在することが有価証券報告書より明らかになっている。

●調査計画書

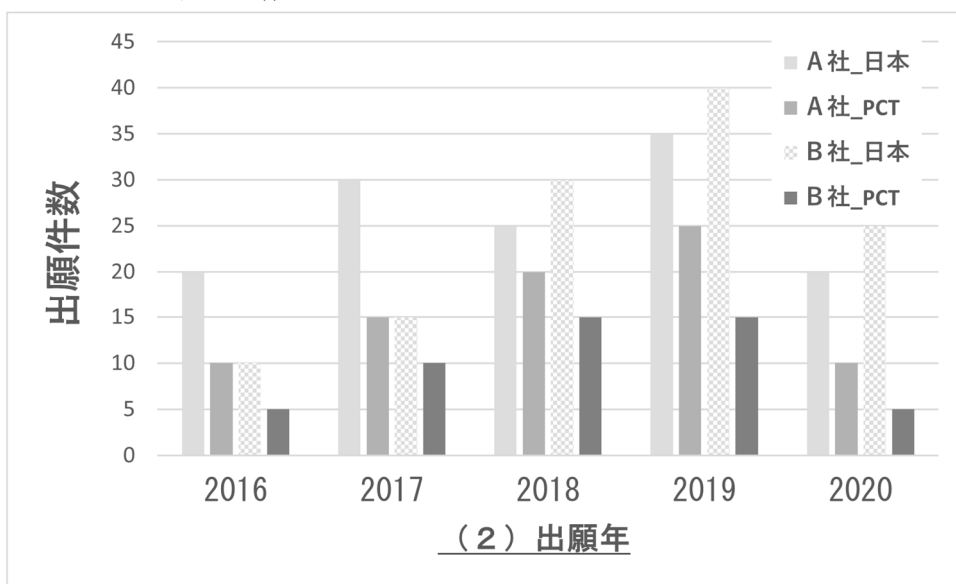
・調査目的：A社とB社の指定技術分野について件数ベースで比較することで、**(1)主力製品技術分野における開発着手時期と開発への注力度合いの動向を比較する**

- ・調査検索式：特許分類(・・・)×キーワード/全文=(・・・)×出願人=(A社、B社)
- ・調査対象国：日本、PCT出願

※PCT出願は、外国出願の動向把握に利用する。

- ・調査期間：2016年1月1日出願から最新(2021年11月1日検索)
- ・調査利用特許データベース：XXXX(2021年10月30日各国特許庁及びWIPO提供データ収納済、データベースにて独自作成したデータは未存在)

●パテントマップ試作品



●パテントマップ試作品に対するコメント(抜粋)

・2019年は日本出願の件数はA社よりもB社のほうが多いため、B社はこの時期にA社以上に主力製品への開発に注力したと推定する。

・2019年が出願のピークであり、**(3)2020年は2019年よりも出願件数が減少しているため、A社及びB社の両方とも出願のピークは過ぎたと推定する。**

- (1) 上記報告内容について、下線部(1)の内容を踏まえて下線部(2)の記載の修正を指示することにした。(2)の修正後の内容を解答しなさい。
- (2) 下線部(3)について、2020年の出願件数に対して絶対的な件数の傾向を述べている点の修正を部下に指示した。その理由を説明しなさい。
- (3) (1)及び(2)の内容について指摘した後、改めて報告内容を見直したところさらに修正した方が良い点が複数見つかった。上記報告内容に対して、修正した方が良い内容について2点指摘し、それぞれの指摘した問題を解決できる具体的な修正方法を述べなさい。  
なお、調査目的、特許分類及びキーワードの選定、調査期間の設定については問題がないものとする。  
また、3点以上見つけたとしても、回答するのは2点でよい。

【4】 化学分野の情報調査に関する以下の問題文（ア）～（ウ）の中から1題を選択し、選択した問題の記号を解答用紙に記入のうえ、問題文に従って解答しなさい。

（ア） Classic STN を使用した化学分野の調査に有用な CA ファイルについて以下の問いに答えなさい。

- （1） CA ファイルの抄録は検索対象としても有用であるが、一般的な DB の抄録と異なりどのように作成され、その結果どのような特徴を持つか述べなさい。
- （2） CA ファイルには、検索語料が比較的安価な CAplus ファイル、検索語料が無料の HCAplus、接続時間料が無料の ZCAplus ファイルがある。HCAplus、ZCAplus について、どのように使い分けることが有用であるかそれぞれ 2 点述べなさい。
- （3） CA ファイルには、化学物質の CAS 登録番号が索引されているが末尾に P や D が付与されたものがある。それぞれの意味や使い方について述べなさい。

（イ） STN を使用した化学物質の同定調査について REGISTRY ファイルを検索する方法があるが、これらについて以下の問いに、使用するプラットフォームを指定して答えなさい。

- （1） CAS 登録番号で多成分物質やポリマーを検索する方法について述べなさい。
- （2） 化学物質名を使用して検索する方法について、完全名による検索の注意点と検索方法について述べなさい。
- （3） 化学物質名を使用して検索する方法について、部分名による検索の注意点と検索方法について述べなさい。

（ウ） STN 新プラットフォームを使用して有機化合物の特定の化学構造式のうちマルクーシュ構造から検索する方法がある。以下の問に答えなさい。

- （1） マルクーシュ構造を検索できるファイルを 2 つあげ、それぞれの作成機関や収録内容を説明しなさい。
- （2） マルクーシュ構造を用いて包括的な化学物質関連の特許調査を行う方法について説明しなさい。
- （3） 化学物質関連の特許調査で、マルチファイルを併用する事が推奨される。その理由について説明しなさい。

【5】 ライフサイエンス分野の情報調査に関する以下の問題文（ア）～（ウ）の中から1題を選択し、選択した問題の記号を解答用紙に記入のうえ、問題文に従って解答しなさい。

（ア）創薬研究における研究テーマ企画のための標的分子の調査に関して以下の問いに答えなさい。

- （1）新しいタイプの薬理メカニズムとして「ABC inhibitor」の開発が進められているとの情報が得られた。これらに関する情報として、関連する特許や研究企業に関する情報を得るための医薬品競合情報データベースを2つあげ、その名称と簡単な特徴について述べなさい。
- （2）医薬品競合情報データベースで開発情報を調査したところ開発段階が異なる結果が得られた。このように、使用した情報資源により異なる結果が得られた原因について述べなさい。
- （3）コロナ治療薬として「ABC inhibitor」に関する薬剤開発がA社により進められていることは確認できたが、その薬剤の化学構造式は不明であった。この構造を推定するために使用できるデータベースを1つあげ、その方法について述べなさい。

（イ）COVID-19に関する文献調査に関して以下の問いに答えなさい。

- （1）日本国内でCOVID-19の治療を行った症例報告文献を効率的に収集したい。文献調査に利用するデータベースを2つあげ、作成機関と特徴を説明しなさい。
- （2）COVID-19の名称の決定までには新型コロナウイルス感染症やSARS-CoV-2など、様々な呼称で呼ばれ文献中に別の名称が使われている事がある。このような名称の揺らぎがあるような概念について、網羅的に検索を行う際の工夫を2点説明しなさい。
- （3）COVID-19の治療において、薬剤としてイベルメクチンを使用した場合の副作用や有害事象に関する文献情報についてMEDLINEとEmbaseから精度を高く収集したい。検索の方法を説明しなさい。

（ウ）医薬品情報における医薬品プロフィール調査に関して以下の問いに答えなさい。

- （1）医薬品情報における一次資料と二次資料の定義と関係について簡単に説明し、二次資料の代表的なデータベースの名称を3つあげなさい。
- （2）医薬品情報における三次資料の定義について簡単に説明し、代表的なデータベースを3つあげなさい。
- （3）臨床現場における医薬品情報の調査において、（1）（2）の資料の特徴を活かして使い分けて調査する方法について述べなさい。

問14 以下の**2題（【1】～【2】）から1題を選択し、問題文にしたがって解答しなさい。**解答は1題につき解答用紙1ページを使用し、**選択した問題の番号を解答欄に記入しなさい。**

**【1】** 利用者からの依頼による情報検索の手法を立案して伝える際、利用者に対して予めインタビューを行うことが重要である。このことは、利用者が真に求める情報が何なのかを明確化することに繋がるからである。

そこで、インタビューを行う場面を想定し、以下の設問について答えなさい。

- (1) インタビューで留意すべき事項を4つあげなさい。
- (2) インタビューに際し、利用者に確認すべきことを4つあげなさい。
- (3) 利用者が必要な情報を話してくれないことがある。その理由を2つあげなさい。

**【2】** 文献データベースを検索する際に重要となる統制語について、以下の問いに答えなさい。

- (1) データベースの文献検索で使用する統制語を調べるためのシソーラスに記載されている情報について、主要なものを4点以上あげなさい。
- (2) シソーラスで特定のキーワードに関する統制語が見つからない場合とシソーラスの統制語でデータベースを検索したが古い文献が検索されない場合があった。それぞれの考えられる原因をあげなさい。
- (3) 検索式の一つの主題要素である概念に関して、シソーラスでは適切な統制語が見つからなかった場合に代替とする検索方法とその長所、短所を述べなさい。